

平成 30 年 4 月 27 日
19:30～ 於 西新町長屋工房

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第 179 回会議

■代表代行挨拶

■活動経過報告等

- ・ 2018-04-15 研修旅行(岡山方面：最上稲荷、足守、高梁)

人数が集まらず、レンタカー利用 1 台と自家用車 2 台で 15 名（柴田、福田、山崎、奥平、渡邊姉妹、下山、中山親子、松本夫妻、久保一家、橋本）が参加。往復約 280km。参加費 3 千円と昼食代千円の合計 4 千円を集め、通行料、レンタカー代、ガソリン代、観光ガイドへの御礼品を精算の結果、残り 339 円を会計へ繰入。吉備 SA の観光案内で教えられた道で最上稲荷まで遠回りさせられるようなことがあった。カーナビを信じましょう。

- ・ 2018-04-17 姫路市文化財保存活用事業申込

本年も申込を行なったが、今年から満額 4 万 5 千円を得るには事業費 9 万円以上の規定ができた。

- ・ 2018-04-20 提案型協働事業助成金振込 (50 万円)

■第 66 回船場御坊楽市 (5/6 日) について

- ・ 準備は前日 17 時、当日 7:30 集合
- ・ こども花まつりとセットで告知フライヤーを配布。
- ・ 第 67～71 回の年間出店者の募集を行なう。

■こども花まつり (5/13 日) について (別紙フライヤー参照)

- ・ 10 時より象の巡行、11:30～15:00 でイベント開催
- ・ 出店者募集については、4/25 (水) に楽市にこの一年間の直近出店者 53 店に告知と募集 DM を送付。その際にかわら版、スマホ MAP も同送。

■ホームページの今後の運営について

■今後の活動その他

- ・ 決算書の作成、総会の準備

■■次回定例会については 5/25 (金) 予定です。■■

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 2018. 3. 22 第 178 回定例会議事録

於 西新町長屋工房 19:30~21:00

出席者 柴田武志 福田まり子 糸田恒雄 下山裕史 中山栄一郎 渡邊瑤子 原隆 久保剛

挨拶 柴田副代表(代表代行) 今年度もご苦勞様、引き続き来年度もよろしく。

進行 下山事務局が行なう。

第 54 回平成の寺子屋「こども論語塾」(3/3・土) を振り返り

参加者こども 4 名、大人 15 名、スタッフ (山崎、柴田、塚本満、奥平さん)

今回で終了、山崎講師に花束の贈呈があった。今後は隔月の同時間枠で百人一首教室を開催する予定。

第 60 回船場御坊楽市 (3/4・日) を振り返り

出店は 33 軒、好天でコンサート等もあり、良い雰囲気になったが、店数が少なく空きスペースが多くなった。9 月 2 日 (日) の楽市を会創立 15 年記念楽市として、広報に努め、過去に出店した店に 1 回だけでも (出店料免除) の声掛けをする。また、こども花祭り (5/13) の出店について、事務局より全出店者に連絡する。

姫路市提案型協働事業道案内マップについて

3 月 9 日に船場印刷から 20000 部の納品があり、当面の分以外は敬愛会館に保管。

姫路市提案型協働事業ウォーク (3/11・日) を振り返り

好天に恵まれ、50 名の参加があった。神戸新聞に掲載がなかった分、予想を下まわる。大手門 9:00 集合、9:15~受付開始。9:30 出発、12:30 に船場御坊で解散。

柴田、福田、中山、原+健一郎君、久保、塚本進、塚本満、伊藤、下山、林が参加。

姫路市文化財保存活用事業の完了報告について

3 月 9 日に事務局より市文化財課に報告した。45,000 円の入金予定。

日本全国はじまるスタジオ姫路編の放映について

年末に中山書記が取材同行した映像がユーチューブにて放映が始まった。

町名由来板修繕について

景福寺前、材木町の文字部修繕、中山書記が景福寺、見星寺に修繕の挨拶と引き続きの設置をお願いした。創美工芸に依頼済み。

研修旅行 (4/15・日) の行き先について

若狭小浜は顕彰祭があり市文化課が対応できない、また若狭マラソンのため交通規制がされ、伝建地区へのバス乗り入れに制約がある。視察先を岡山足守、高梁に変更連絡する。足守はガイドを依頼する。(研修先手配は中山書記)

その他

- ・秋のウォーク (10/21・日) のコースを決定し、ちらし作成を早めに行う。
- ・船場御坊修復工事については、本年 10 月より大玄関解体修理から着手、その後大門、本堂を行う。全工期は 10 年。